



Digital Content EXPO 2017
Content Technology Showcase (CTS)

出展のご案内

事業概要

コンピュータ技術の発展と足並みを合わせて成長を遂げてきたデジタルコンテンツは、ゲームやアニメなどの産業を発展させるとともに、芸術表現の場として新たな文化を生み出してきました。

コンピュータグラフィックスやバーチャルリアリティなどの関連技術は、コンテンツ産業の発展を牽引するだけでなく、医療やバイオなど多彩な分野へも応用の幅を広げています。

デジタルコンテンツ EXPO は、こうしたデジタルコンテンツ分野で活躍する研究者やクリエイター、企業関係者等が参加し、最新の情報を交換しながら、デジタルコンテンツ産業の5年10年先の将来像を描き出す国際的イベントです。

名 称： デジタルコンテンツ EXPO 2017
Digital Content EXPO 2017

会 期： 2017年10月27日(金)～29日(日) 3日間(予定)
27日(金) 午前：プレスプレビュー
午後：ビジネスデー
28日(土)～29日(日)：一般公開

会 場： 日本科学未来館
東京都江東区青海 2-3-6
<http://www.miraikan.jst.go.jp/>

主 催： 一般財団法人デジタルコンテンツ協会

Concept

デジタルイノベーションの架け橋 Bridge for digital innovation

1. 世界からコンテンツ技術の産学関係者が集まる「国際交流イベント」です。デジタルコンテンツ EXPO は、これまで世界中から多くの産学関係者が参加してきた実績を有します。
2. 次世代コンテンツ産業を担う、「技術と創造力と産業が出会う場」です。デジタルコンテンツ EXP には、毎回多数の研究者、クリエイター、企業関係者が参加し、多彩な交流が生まれています。
3. 優れた研究成果の実用化を促進する「イノベーションの架け橋」です。デジタルコンテンツ EXPO は、プロトタイプ段階まで進んだ研究開発成果を社会に示し、ニーズを顕在化することによって製品化を後押しし、「死の谷」に阻害されないイノベーションの創出を促進します。
4. 新たなビジネスの種を生む「価値創造プラットフォーム」です。デジタルコンテンツ EXPO は、分野や専門性を超えた交流とソーシャルメディアによる情報交流を促進し、新たなビジネスの種となる価値の創造を促進します。

参加をお薦めする理由

世界の第一線で活躍する研究者、技術者、クリエイターが数多く参加し、新たなネットワークを育む機会に満ちたイベントです。

デジタルコンテンツイベントの実行委員をはじめ、シンポジウムやワークショップの講演者や展示物の開発者の中には、世界の第一線で活躍する研究者や技術者、クリエイターなどが数多く参加しており、このイベントに参加することで、こうした人々とのネットワークを育む機会に恵まれます。

参加に係る負担が小さく、大企業でなくともベンチャー企業や研究部門だけでも参加できます。

大規模な展示会や見本市は出展料や出展ブースの造作にかかる費用が膨大。しかし、デジタルコンテンツ EXPO は参加に係る負担が小さくて済みます。これは、コンセプトでも説明しているように、製品化の前の研究開発段階のシーズ技術やプロトタイプシステムを出展してもらうためには、広報宣伝費や販促費などが使えない研究部門や大学、ベンチャー企業などでも無理なく参加できる出展条件とすることが不可欠と考えているためです。

昨年の来場者は 50,232 人。DCEXPO TV (USTREAM) でも視聴され、情報感度の高い層に優れた訴求効果を発揮します。

昨年のデジタルコンテンツ EXPO2016 では 4 日間で延べ 50,232 人が会場に訪れました。また、USTREAM を活用してシンポジウムや展示の様子をリアルタイム配信した DCEXPO TV では優れた情報発信効果を発揮しました。来場者や視聴者の多くは、デジタルコンテンツ分野で活躍する研究者やクリエイター、ジャーナリストなど情報感度の高い人々で、デジタルコンテンツ EXPO での情報発信は訴求効果に優れています。

国内外のマスメディアが多数訪れ、活発な報道が期待できます。

デジタルコンテンツ EXPO2016 では、延べ 88 件の取材と 546 件の報道が実現しました。海外での報道も多く、優れた広報効果が期待できます。

一般財団法人デジタルコンテンツ協会が主催する信頼性の高いイベントです。

一般財団法人デジタルコンテンツ協会は、70 の企業・団体を会員に持つ業界最大級の機関で、経済産業省の政策を背景に、コンテンツ産業の調査・統計、デジタルコンテンツ白書の発行、コンテンツ関連技術の調査研究・実証事業、技術戦略マップ(コンテンツ分野)のとりまとめ、産学官連携による啓蒙普及イベントの実施、国際交流・国際展開支援などを行っています。

過去出展参加者の声を多数いただいております。(一部、抜粋させていただきました)

株式会社デイジー様 「実験的なデジタルコンテンツのフィードバックを得られる場」

デジタルコンテンツ EXPO には 2013 年から毎年、展示やステージパフォーマンス等で関わらせていただき、また海外パリ開催のジャパン EXPO では、DCAJ 様と一緒に国際発信にも参加させて頂きました。

昨年のデジタルコンテンツ EXPO2016 では、ロボットアームを使った実験的な作品を展示したところ、デジタルコンテンツ界でも著名な海外学会カンファレンスの審査員長から海外での出展オファーをいただきました。

全く想定してなかったことで大変な驚きでしたが、実験コンテンツを評価して頂いたことが自信に繋がり、今後の方向性に確信を持つことが出来るようになりました。

このようなことから、デジタルコンテンツ EXPO は実験的なコンテンツやプロトタイプに対し有意義なフィードバックを得られる場であると共に、新たなチャンスにも巡り合える可能性のある場だと感じました。

株式会社ソリッドレイ研究所様 「毎回、来場者や他出展者から大きな反響と刺激をいただける場」

デジタルコンテンツ EXPO には毎年出展させて頂いております。

毎回、多数の来場者の方々にデモで体験をいただき、且つメディアに取り上げていただくなどの機会も増え、有意義な場として活用させて頂いております。

今回は弊社人気製品の床面インタラクティブ映像システム「タップトーク」を出展しました。簡易で感覚的に体験できるシステムのため、子供たちはじめ多くの方々にお楽しみいただくと共に、こうした体験者の方々から多数の反響やコメントを頂戴し、大変有意義な出展となりました。

今後も質の高いコンテンツを発表する場であり、また他出展者のテクノロジーからも新たな刺激がもらえる場として毎年期待しています。

文教大学様 「先端 VR の産学連携成果を発表することができました」

2016 年は VR と産学連携をテーマに、演者の動作がリアルタイムで裸眼立体ディスプレイ上に変換表示されるアートコンテンツ、江戸時代を HMD で体験するアーカイブコンテンツ、株式会社三友の連携による最新型裸眼立体ディスプレイを展示しました。

お陰さまで、多数の研究者や事業関係者から貴重なご意見アドバイスを頂戴し、有益な情報交換ができました。

また有野いく MC による DCEXPO STUDIO でも、協力会社、ゼミ学生一同で登壇し、MC の上手いリードで開発経緯や成果を分かり易く発表することが出来ました。

今回はメディア関連企業からも多数のお声掛けをいただき、アートと先端表現技術の交錯する領域に世間の高い関心と将来性を感じました。

次回出展では、さらに新たな独創的な研究成果を発表する予定です。

デジタルコンテンツ EXPO では、弊協会が企画しコンテンツ分野の企業や研究機関から有料で出展をいただく「Content Technology Showcase」を実施しております。下記プログラムにご参加いただけます。

展示

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、展示会場において実験装置や映像等を実際に展示できるもの。原則として3日間通期で展示でき、要員が常駐して説明を行うことができるもの。

シンポジウム

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、国際的或いは先進的情報が得られるもの。60分～90分程度の所要時間で、150～300名程度を集客できるもの。

セミナー

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、専門家または学生を対象に、専門的技術や知識の習得を促すもの。60分～90分程度の所要時間で、30～100名程度を集客できるもの。

ワークショップ

デジタルコンテンツに関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、主に児童・学生を対象に、体験を通じて学習への好奇心を養うもの。30分～90分程度の所要時間で、20～50名程度を集客できるもの。

DCEXPO スタジオ

関連する技術またはクリエイティブ、ビジネスモデルのいずれかの内容を含むもので、展示会場に併設したステージで講演やトークショー、実演等を行い、公式インターネット放送（DCEXPO TV）にて配信を行うもの。

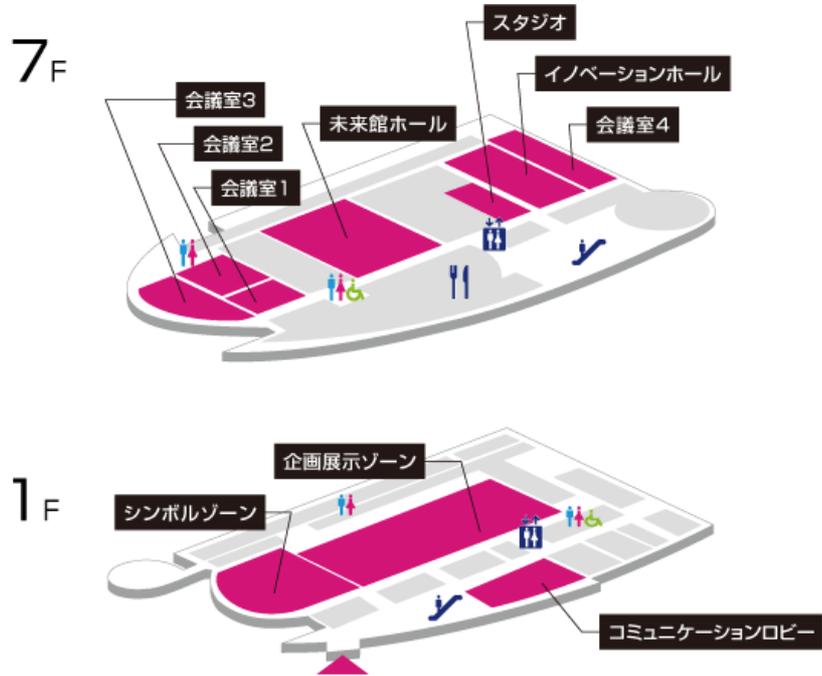
会場施設

日本科学未来館



施設名	規模	階数	展示	シンポジウム	セミナー	ワークショップ	DCEXPOスタジオ
企画展示ゾーン	40 小間(暗所)	1F	●				
コミュニケーションロビー	10 小間(明所)	1F	●				●
未来館ホール	300 席	7F		●			
会議室 1	54 席	7F			●	●	
会議室 2	84 席	7F			●	●	
会議室 3	80 席	7F			●	●	

フロアーMAP



会場写真

<p>未来館ホール</p> 	<p>会議室 1</p> 	<p>会議室 2</p> 
<p>会議室 3</p> 	<p>企画展示ゾーン</p> 	<p>コミュニケーションロビー</p> 

出展料金

Content Technology Showcase (CTS)は、開催に係る経費として、以下の費用をご負担いただきます。出展費には、施設利用費、光熱費、受講者受付、事前予約（希望者）、広報(Web、印刷物)等を含みます。

区分	規模	時間枠	参加費		
			特早割引 料金 (~2017/5末)	早期割引 料金 (~2017/8末)	通常料金
シンポジウム	150~300名	2時間	180,000	200,000	250,000
セミナー	30~80名	2時間	100,000	120,000	140,000
ワークショップ	20~50名	2時間	100,000	120,000	140,000
展示 A (企画展示ゾーン)	単位区画 3x3.5m (暗所)	3日間	250,000	280,000	300,000
展示 B (コミュニケーション ビル)	単位区画 3x3m (明所)	3日間	220,000	250,000	270,000
DCEXPO スタジオ	ステージ インターネット 放送	1時間	展示出展者は無料 (数に限りがあります)		

(消費税別)

※時間枠には準備・撤去を含みます。

※過去に出展いただいた方、デジタルコンテンツ協会会員は割引があります。

(シンポジウム・セミナー・ワークショップの時間枠)

- ① 11:00~13:00
- ② 13:00~15:00
- ③ 15:00~17:00

(展示の時間枠)

10:00~17:00

(DCEXPO スタジオの時間枠)

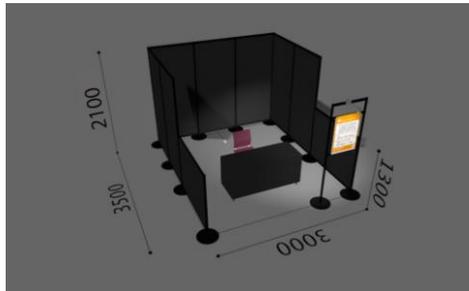
- ① 11:00~12:00
- ② 12:00~13:00
- ③ 13:00~14:00
- ④ 14:00~15:00
- ⑤ 15:00~16:00
- ⑥ 16:00~17:00

※時間枠は、変更となる場合があります。

展示タイプ

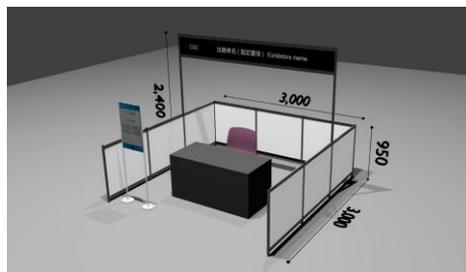
■展示 A (企画展示ゾーン)

- ・ W3000 x D3500 x H2400 (10.5 m²)
- ・ 側面壁は境界線から1500mm までは高さ1300mm
- ・ 床は施設の床仕上のまま (塩ビ系床材 色: グレー)
- ・ 基本ブースに含まれる備品、設備
 - 共通サイン1台 (照明込)
 - 机 (W1500xD600xH700、黒布巻) 1台
 - 椅子1脚
 - コンセント1箇所 (20A、2口)



■展示 B (コミュニケーションロビー)

- ・ W3000 x D3000 x H2400 (9 m²)
- ・ H2400mmの高さのパラペットサイン、H950mmの腰壁あり。
- ・ 床は施設の床仕上のまま (大判磁器質タイル貼 色: グレー)
- ・ 基本ブースに含まれる備品、設備
 - 共通サイン1台
 - 出展者名表示版 (上部パラペットサイン、指定書体)
 - 机 (W1500xD600xH700、黒布巻) 1台
 - 椅子1脚
 - コンセント1箇所 (20A, 2口)
- ・ 視界を大きく遮る壁面の造作はできません (パネルスタンドやディスプレイは可能)



※出展場所は、主催者にて決定させていただきます。

参加規約

参加プログラムへのご参加にあたっては、以下の規約を遵守していただきます。

(参加資格)

法人格を持つ企業・団体。国内・国外は問いません。

(参加申し込み受諾の可否の決定)

お申し込みいただいた内容について主催者で判断の上、受諾の可否をお知らせします。その際の判断の基準は、以下の通りとします。

- ・デジタルコンテンツ分野における「技術」のうち、先進性、独創性に優れるもの
- ・デジタルコンテンツ分野における「作品」のうち、芸術性、独創性に優れるもの
- ・デジタルコンテンツ分野における「ビジネスモデル」のうち、市場性、独創性に優れるもの
- ・デジタルコンテンツ分野の「人材育成」、「国際交流」、「ビジネスマッチング」に資するもの
- ・その他、デジタルコンテンツ EXPO の主旨と照らして、適当と認められるもの

(展示スペースまたはシンポジウム等の時間枠の使用権)

- ・参加者は、主催者に認められた展示スペースまたは時間枠のみ使用することができます。

(参加料の納付)

- ・参加料の納付は、原則としてお申し込みいただいた月の翌月末を期限とします。
- ・参加料の納付をもって、参加の受け付けが確定します。

(参加のキャンセル)

- ・参加申し込み後にキャンセルが生じた場合は、下記のキャンセル料が課せられます。

お申込～8月31日まで：	参加費用の30%
9月1日～9月30日まで：	参加費用の50%
10月1日以降：	参加費用の100%

(参加事業者の事業譲渡等の禁止)

- ・事業の全部または一部を有償・無償問わず第三者に担保・譲渡・貸与もしくは参加事業者相互間で交換することはできません。

(参加事業の解除・変更)

- ・参加事業者が、各項目いずれかに該当する場合、参加の解除・変更ができます。
 - イベントの開催趣旨に反する恐れがあるものと認められる場合
 - 公の秩序または善良な風俗を乱す恐れがあるものと認められる場合
 - 会場となる建物またはその設備に損害を与える恐れがあるものと認められる場合
 - 集団的にまたは常習的に暴力的不法行為を行う恐れがある組織、もしくはその関係者、又は事業内容が明確でない団体であるものと認められる場合
 - 参加申込書に虚偽の記載をしていた場合
 - 所定の期日までに所定の料金を振り込まない場合
 - その他、イベント運営の管理、運営上支障があるものと認められる場合

(危険物等の取り扱いについて)

- ・危険物、有害物、火気を扱うものは出展できません。「東京都火災予防条例上の禁止行為」をご確認ください。
- ・液体や高圧空気、高電圧、高速で可動する装置、レーザー、無線通信を扱う場合は制限がありますので、主催者に相談してください。

(イベント開催の変更および中止)

- ・天災その他不可抗力等、主催者の責めに帰し得ない理由によって、会期を変更または開催を中止することがあります。
- ・前項により会期が変更となった場合、参加事業者は事前通知により、内容変更することが出来ます。尚、これにより参加者に生じる障害等に事務局は責任を一切負いません
- ・開催を中止する場合、催告なく参加解除することができます。これにより参加事業者が生じる損害等についての責任は、一切負いません。
- ・出展契約の解除または変更によって、既納の料金に減額が生じた場合には、その差額を返還します。

(出展物の権利等について)

- ・出展物について、知的財産に関する一切の権利等（特許権、実用新案権、意匠権、商標権、著作権、ノウハウに関する権利等）、品質、性能、安全性等に関して生じた問題の責任については、出展者が負うものとし、主催者は一切の責任を負いません。

来場者実績

DCEXPO2016 来場者数：50,232名（延べ）

広報実績

取材件数：4日間延べで取材人数 157名

露出件数：(平成28年12月9日時点)

- ・TV 8件（NHK総合、日本テレビ、TBS、テレビ東京、東京MXテレビ他）
- ・新聞 14件（映像新聞、電波タイムス他）
- ・雑誌 1件（I/O）
- ・WEB 523件（ASCII.jp、Yahooニュース他）

お問い合わせ

デジタルコンテンツEXPO2017 事務局

一般財団法人デジタルコンテンツ協会

〒102-0082 東京都千代田区一番町2-3番地3 日本生命一番町ビルLB

Tel：03-3512-3903 Fax：03-3512-3908

Mail: apply@dcexpo.jp

担当：舟見、大森